

クラスだより こばと3組 1月号

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。今年度も残すところあと2ヶ月となりました。1年を通して、子どもたちは心も体も大きく成長し、背丈が伸びたり、表情がお兄さん・お姉さんらしくなってきたなど感じています。

また、自分の気持ちだけでなく、相手の気持ちを考えたり、周りを見てそっと手伝ったり、友達に声をかけたりと、関わりの中での成長も見られるようになりました。

残りの園生活も、一人ひとりの気持ちに寄り添いながら、子どもたちの成長を大切に見守っていきたいと思います。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

子ども動物園



冬休み明けの頃から「子ども動物園まだかな?」「いつ来るの?」と楽しみにしていた子どもたち。前日から「どんな動物が来るんやろ?」「えさは何あげるの?」と話が止まらず、当日を心待ちしていました。

当日は園庭に広がる動物たちを見て目を輝かせながら、「ウサギさん走ってる!」「ヤギさん、ぶつかってる!」「豚さん、おっきい!」と大興奮。あちこちで子どもたちの声が響いていました😊 飼育員さんのお話を聞いて、ふれあい方を教えてもらうと、赤ちゃんを抱っこするようにそっと優しく動物を抱きかかえる姿が見られました。ひつじの毛のふわふわ感に気づいたり、豚の毛のざらざら感を感じたりと、ふれあいを通してたくさんの発見があったようです。

えさの時間になると、ヤギやひつじが近くまで来てくれて、びっくりして後ろに下がる子もいれば、「かわいい~」と嬉しそうにえさをあげる子もいました。モルモットが食べる様子をじっと観察する子や、上手に誘導しながらえさをあげる子もいて、それぞれのペースで楽しむことができました✨



『森の動物たち』 絵の具遊び

ある日、帰りの集いの時間に『まほうのえのぐ』という絵本を読みました。主人公のヨシエが絵の具で絵を描くと、次々と動物が現れるお話に、子どもたちは夢中になり、「絵描きたい!」「絵の具したい!」「動物の絵描きたい!」と、絵画への興味がどんどん広がっていました。

そこで「森の動物たち」という題を決め、「森にはどんな動物がいるかな?」「何を食べているんだろう?」と問い合わせながら、絵の具遊びを始めました。前日に子ども動物園があったこともあり、「ウサギさんはにんじん食べてたよ」「豚さんはりんご食べてたよね」と思い出しながら描く姿が見られました。

中には「クマさんとウサギさんのおうち作ってあげる!」と、想像をふくらませて描く子もあり、一人ひとりの絵や描く姿がとても生き生きとしていました。ぜひお家でも「どんな動物を描いたの?」「何を食べていたかな?」と聞いてみてください。子どもたちの楽しいお話が聞けると思います😊



コマ回し

今年は、ひもを使ったコマ回しに挑戦しました。ひもを巻き付けることや、引いたあとに手を離すことなど難しい場面もありましたが、「こうしたらしいよ」と友達同士で教え合いながら、何度も遊びの中で経験を重ねていきました。回せた瞬間の嬉しそうな表情から、達成感を感じている様子が伝わってきました。



今月の讃美歌・歌
♪わたしちはロバの子
♪ありがとうのはな

クラスの取り組み

* 次の日の予告や持ち物をお家の人に伝え、自分で用意ができるように声をかけています。

